

授業科目	がん病理診断				科目区分	がん専門医師養成科目	
担当教員	(世話人) 小田 義直 教授				単位数	1単位	
授業概要	病理の臨床および研究を担う医師による講義を行う。 (英訳:Lectures by pathologists who perform basic research and clinical practice)						
全体の教育目標	分子生物学的特徴を踏まえた個別化医療を実現するため、治療バイオマーカーとしての病理診断を実施し、さらには独創的な研究活動も行える病理診断医を養成する。						
個別の学習目標							
授業計画	回	月日	曜日	時 限	授業内容	担当教員	講義室
	1	10/23	水	5	腫瘍総論	形態機能病理学分野 谷口 緑 助教	オンライン(Zoom によるウェビナー 方式)
	2	10/23	水	6	病理診断と分子病理 (1)	形態機能病理学分野 小田 義直 教授	オンライン(Zoom によるウェビナー 方式)
	3	11/6	水	5	病理診断と分子病理 (2)	病理部 橋迫 美貴子 助教	オンライン(Zoom によるウェビナー 方式)
	4	11/6	水	6	病理診断と分子病理 (3)	形態機能病理学分野 毛利 太郎 助教	オンライン(Zoom によるウェビナー 方式)
	5	11/13	水	5	がん診断における細胞診	病理診断科・病理部 山口 知彦	オンライン(Zoom によるウェビナー 方式)
	6	11/13	水	6	病理検査室の精度管理と医療 安全	形態機能病理学分野 山本 猛雄 助教	オンライン(Zoom によるウェビナー 方式)
	7	11/20	水	5	病理診断医に必要ながん臨床 の実際	連携社会医学分野 磯部 大地 助教	オンライン(Zoom によるウェビナー 方式)
	8	11/20	水	6	個別化医療における病理診断 医の役割	病理部 岩崎 健 准教授	オンライン(Zoom によるウェビナー 方式)
成績評価 の方法	出席および授業中の質疑応答、提出物の内容により総合的に評価する。						
その他	日程は変更になる場合があります。その場合は、担当教員と履修者で日程調整を行います。						